

1月

相模中学校だより

令和5年1月20日 発行:校長 金子憲勝

令和5年(2023年)になり、早くも20日が経ちました。今日は、暦の上では『大寒』にあたり、1年の中で最も寒い時期ですので、皆様のご健康をご祈念申し上げます。

さて、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるくらい、月日が過ぎるのが早く感じる3ヶ月ですので、一日一日を大切に過ごしたいと思っています。私宛に、12月下旬に相模が丘地区にお住まいの89歳の女性からお礼の手紙が届きましたので、学校だよりで紹介します。

学校長様

突然のお手紙をお許しください。「冬至」も近い12月20日(火)の朝、登校途中の学生さんに助けていただき、とても感激いたしました。だまって通り過ぎることもできたでしょうに、わざわざ声をかけてくださった勇氣、とても嬉しかったです。「チラッ」とお名前のみ確認できたのですが、それ以上のことは分からずお礼の思いを手紙にいたしました。

この手紙は、ゴミ出しの手助けをしてくれた生徒に対してのものでした。誰が、女性の方に声をかけ、手助けしてくれたのかが分かったので、クラスでその行動を讃えました。



この部分は、個人情報保護の観点から
ホームページには掲載しません。

旧生徒会本部役員
お疲れ様でした

この部分は、個人情報保護の
観点からホームページには
掲載しません。

この部分は、個人情報保護の
観点からホームページには
掲載しません。

新生徒会本部役員
これから頼みます

3年4組 旧生徒会長 廣畑 恋 さん

今年度も生徒会活動を支えていただき、ありがとうございました。多くの場面で協力してもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。本当に貴重な経験でした。

今年度の生徒会目標は「未来を紡ぐ」で、一人一人の意見を紡ぎ、一步一步前進していこうという意味が込められていました。また、「オープンで参加型」な生徒会活動を目指し、活動しました。達成できたとは言えませんが、沢山のひとと相模中学校の未来を紡ぐために試行錯誤を重ねた時間は、一生の宝物になると思います。この一年間、Enjoyしながら活動できました。本当にありがとうございました。来年も、生徒会本部をよろしく願います。

2年4組 新生徒会長 吉田 小雪 さん

皆さん、こんにちは。新生徒会本部です。これからも、本部ではクリアな生徒会活動を目指して、取り組んでいきます。そのために、「他の人の意見を知り、理解すること」「自分の意見を伝えること」「周りとの協力すること」が必要です。これらのキーワードが繋がって、最終的に生徒会が考える学校の姿に近づくとおもいます。新しい相模中を創るために、皆さんを巻き込んで生徒会活動に取り組んでいきたいです。この考え方は、今までの先輩方が取り組んできたことと変わりません。しかし、ただ引き継ぐのではなく、今までの活動を一度見直し、今の相模中にあつたものに進化させたいと思います。そして、新しいことにも沢山 challenge します。全力で活動しますので、よろしく願います。